

## 豚熱ウイルスの拡散防止対策のお願い

佐賀県の養豚農場において家畜伝染病である豚熱への感染が確認されました。本県では豚熱感染は確認されておりませんが、野生イノシシへの感染の可能性は否定できない状況です。  
つきましては、下記のとおり拡散防止対策の徹底と、今後、豚熱に感染した野生イノシシが確認された場合は、当該区域(※)において、ジビエ利用を目的とした捕獲は控えていただきますようお願いいたします。  
また、死亡した野生イノシシを発見した場合は、市町村またはお近くの農林事務所へご連絡いただきますようお願いいたします。(※感染した野生イノシシが捕獲された地点から半径10km圏内の区域)

### ウイルスがいる場所

- 豚熱感染イノシシが確認された地域は特に注意が必要です。
- 感染したイノシシは糞便中などにウイルスを排出し、環境中(土壌、植物など)を汚染します。
- 環境中にウイルスがいる山に入ると、豚熱ウイルスを拡散させるおそれがあります。



### 感染を広げないために必要な行動

#### いつ、何をすればいいの？

- 狩猟した後、大きく移動する際に「洗浄」・「消毒」。(具体的には、別の山へ移動するとき、山を降りるとき、移動途中でコンビニなどに立ち寄るときなど。)
- 自家消費用の解体時には、使い捨てゴム手袋、衛生的な着衣(レインコート、防護服等)を使用。  
※レインコートは使い捨て又は洗浄・消毒
- 解体後の内臓等は、放置せず二重に袋につつま持ち帰り、衛生的に確実に廃棄。
- 豚熱陽性確認区域から、自家消費用を除き肉等を持ち出さない。
- 自宅に帰ってから、特に念入りに「洗浄」、「消毒」を実施。次の猟場にウイルスを持ち込まない。

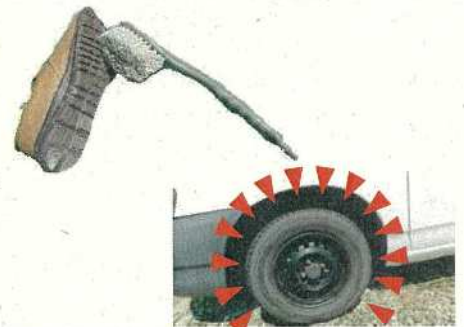


#### 消毒を行う場所



#### 洗浄・消毒の方法

- 靴の裏、タイヤ周り  
→ ブラシなどで汚れを落とす、水で洗い流す。
- 器具(ナイフなど)  
→ ブラシや紙タオルなどで汚れを落とす、水で洗い流す。
- 消毒は、洗浄後にお願いします。  
→ 逆性石鹼やアルコール、消石灰の乳液(粉でも可)をスプレーやジョウロ、噴霧器でかけてください。



お問い合わせ先

豚熱関係  
福岡県農林水産部畜産課  
TEL:092-643-3498

狩猟関係  
福岡県農林水産部経営技術支援課  
TEL:092-643-3560